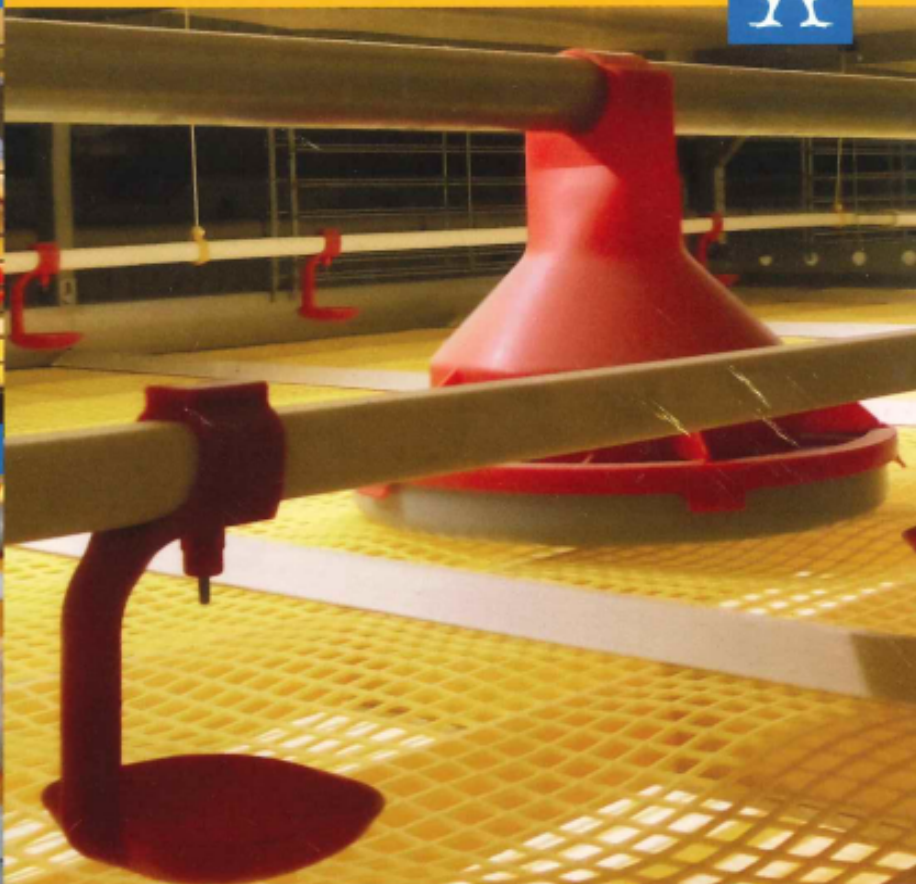




BroMaxx[®]

ブローマックス
ブロイラーコロニーシステム

ブロイラーの生産を最大限に増やす鍵



株式会社 ホソヤ
⊕HOSOYA & Co., Ltd.

《本社》
〒252-1115 神奈川県綾瀬市落合南 6-8-37
tel : 0467-78-1881 fax : 0467-76-1887
E-mail : hosoya@k-hosoya.co.jp

BroMaxx ブロイラーコロニーシステムが ブロイラーの生産性を最大限に改善

ブロイラー育成の全く新しい画期的な方法が誕生しました。

従来の平飼い飼育方法と異なりブロイラーをコンパートメントと呼ぶ多段ケージ設備(オランダヤンセン社 BroMaxxコロニーシステム)で飼育する方法でありブロイラーにとって病気になりにくい快適な生育環境が提供できます。

これによりブロイラーは目標体重により早く到達しFCRは改善され抗生物質や抗コクシジウム剤の使用は最小限に抑えられます。

また画期的な集鳥システム(BroMaxxハーベスティングシステム)が付属しており、集鳥の簡素化と労力削減が可能となり、このシステムを適用することにより総合的に鶏肉の品質改善、生産性改善による生産コスト削減と収益改善が可能になります。



BroMaxxコロニーケージシステム
(多段ブロイラーケージ設備例)



BroMaxxコロニーケージシステム
(多段ブロイラーケージ設備例)

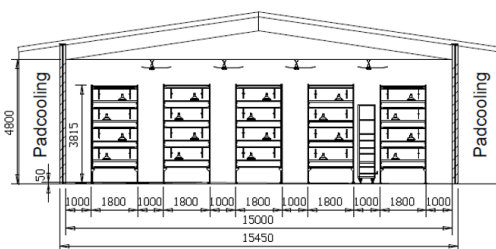
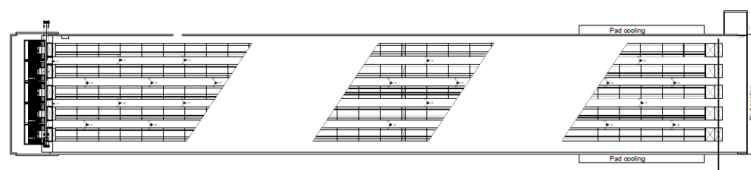
1. BroMaxx ブロイラーコロニーシステム(多段式ケージ)

多段式ケージは2段、3段、4段から構成され建屋サイズにより柔軟にコンパートメントのセクション数を構成できます。

下記に示すのは4段/5列の多段ケージシステム例です。

3段で平飼いのブロイラー設備の約1.8倍

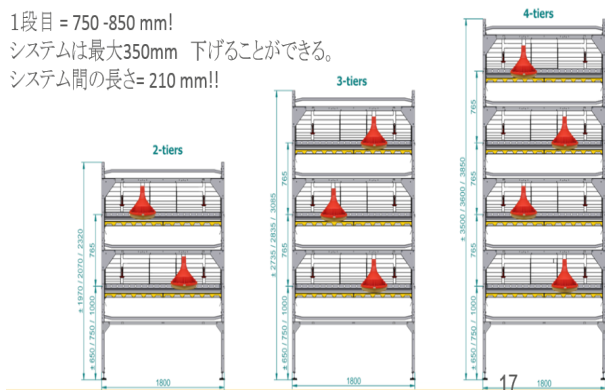
4段で約2.4倍の生産性(ブロイラー育成数)増加が見込まれます。



House = 110 x 15m = 1,650 m²

BroMaxxコロニーケージシステム
(多段設備レイアウト例: 4段/5列)

1段目 = 750 - 850 mm!
システムは最大350mm 下げることができる。
システム間の長さ= 210 mm!!



BroMaxxコロニーケージシステム
(多段設備レイアウト例: 2段/3段/4段)

2. BroMaxx ブロイラーコロニーシステム(コンパートメント)

コンパートメントと呼ばれるケージ内部は下記写真に示される、1)水供給のニップル、2)餌供給のパンフィーダー、3)プラスチックフロアーユニット、4)除糞ベルトコンベヤーから構成されます。

1つのコンパートメントのサイズは、1セクション=2.98m x 1.8mで構成され最大60羽/坪の飼育が可能。

餌供給パンフィーダーは特殊なコーン形状と機構からなり、どの日齢の鶏でも餌こぼれが少なく管理が簡単です。プラスチックフロアーユニットは取り外し可能なフロアーユニットであり集鳥後の清掃が簡単な構造となっています。フロアーユニットは60%以上の開口面があり鶏糞が容易に滑り落ち下からの換気により常に鳥にとって快適な鶏糞付着が少ない床を提供できます。

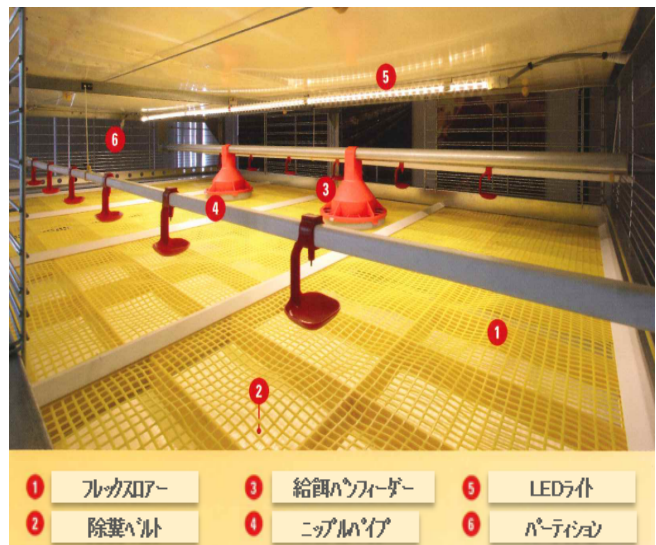
フロアーユニット下の除糞ベルトコンベヤーは鶏糞を毎日運び出す機能と集鳥時に鶏を集鳥場所に運搬するコンベヤーの役割を有し設備の清掃維持管理、鶏舎内のアンモニアガス発生防止と集鳥の簡素化が可能です。



BroMaxxコロニーケージシステム

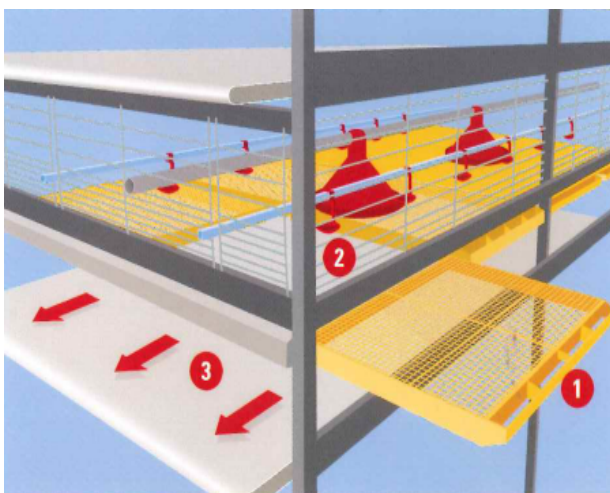
(コンパートメント設備例:ニップル(2x14個、パンフィーダー(5個)

1セクション=2.98m x 1.8m (5.36sqm)



BroMaxxコロニーケージシステム

(コンパートメント内部設備説明)



- ① フラックスフローの引き出し
- ② スラ開口部
- ③ 除糞ベルト兼フロイター搬送ベルト

BroMaxxコロニーケージシステム

(コンパートメント内部設備説明)

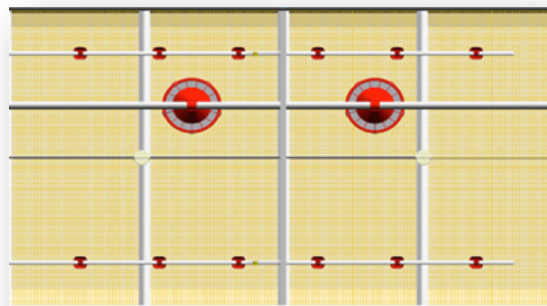
1.6 kg	ユニット当たり160羽
1.8 kg	ユニット当たり147羽
2.0 kg	ユニット当たり133羽
2.2 kg	ユニット当たり120羽
2.4 kg	ユニット当たり110羽
3.0 kg	ユニット当たり88羽

最大生産数/3kg

55~60羽/坪

88~96羽/セクション

7~9生産サイクル/年



BroMaxxコロニーケージシステム

(コンパートメント設備例:ニップル(2x6個)、パンフィーダー(2個)

1セクション=2.98m x 1.8m (5.36sqm)

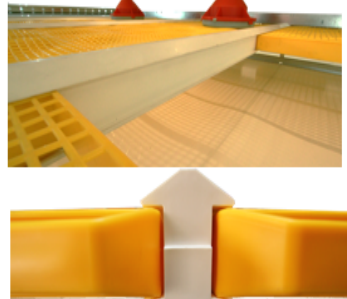
3. BroMaxx ブロイラーコロニーシステム(フレックスフロアー)

フレックスフロアーは耐UV性の耐久性のあるプラスチック製で以下の特徴があります。

- ・ 敷料が不要で鳥が糞・尿に直接触れない
- ・ 除糞ベルトにより糞・尿が定期的に除去され清潔に保てる
- ・ 錆びなく柔軟性があり耐久性がある
- ・ 60%以上開口面があり糞が容易に滑り落ち居住部分に糞がたまらない
- ・ 開口部設計が適切で、柔軟性がありどの日齢の鶏の体にもなじむ
- ・ 鶏が清潔な状態にあるため胸だこ、足だこ等の障害が発生しにくい
- ・ ガイドレールとフック付で組立・清掃・積み重ねが容易



フレックスフロアーはどの日齢の鶏の体にもなじみます。



フレックスフロアーは柔軟性がありガイドレールとフック付で組立が容易です。

フレックスフロアーは洗浄が容易です。



従来例：鶏が常に濡れた敷料・糞に触れているためアンモニア・大腸菌による健康問題の発生及び羽・体の汚れの原因がある。

4. BroMaxx ブロイラーコロニーシステム(ハーベスティングシステム)

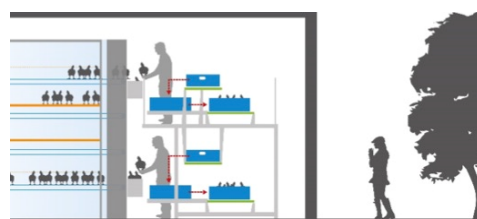
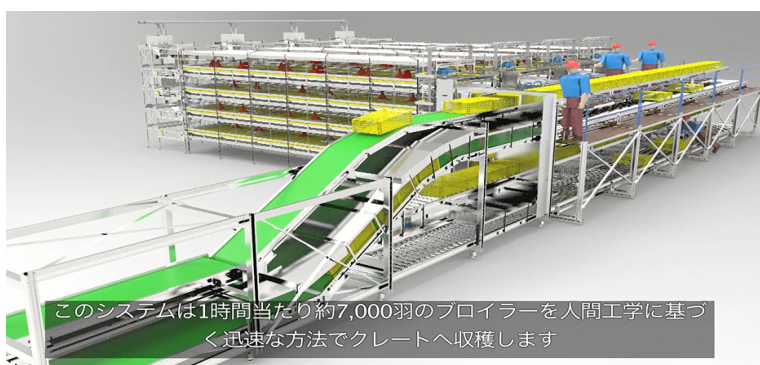
多段式ケージには、BroMaxxハーベスティングシステムと呼ばれる下記写真の集鳥設備が付属しておりコンパートメント下部の除糞ベルトコンベヤーから自動的に運ばれてくる鶏を必要な集鳥場所まで鶏の肉、羽、足等にダメージを与えない状態で運搬できます。

また集鳥の自動化により集鳥作業の簡素化と労働力削減が可能になります。

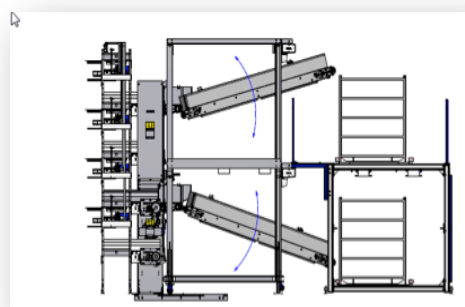
ハーベスティングシステムには、クレート用システムと直接コンテナに収納するイージーローダーシステム(コンテナ用)があります。

ブローマックスブロイラー集鳥システムには以下の特徴があります。

- ・ 労働力・作業時間削減
- ・ 鶏にやさしい取扱い
- ・ 鶏(肉・足・羽)へのダメージが少ない
- ・ 24時間以内で鶏舎を空にできる
- ・ 年間7～9サイクル育成・集鳥可能



クレートステーション: ベルトコンベヤーで運ばれて来る鶏をクレートに収納し必要な場所に運びます。7,000羽/時間の処理能力



イージーローダー: ベルトコンベヤーで運ばれて来る鶏を直接コンテナに収納します。12,000羽/時間の処理能力

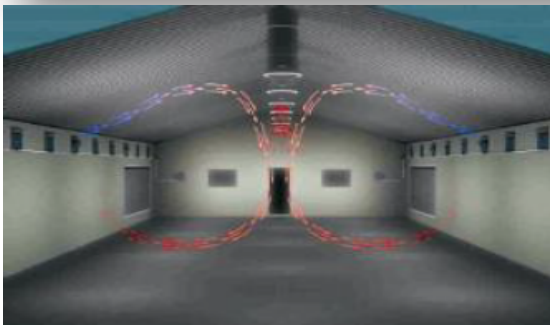


移動コンベヤー: ベルトコンベヤーで屋外の集鳥場所まで運び鶏をクレートに収納します。

5. BroMaxx ブロイラーコロニーシステム(換気・温湿度調整システム)

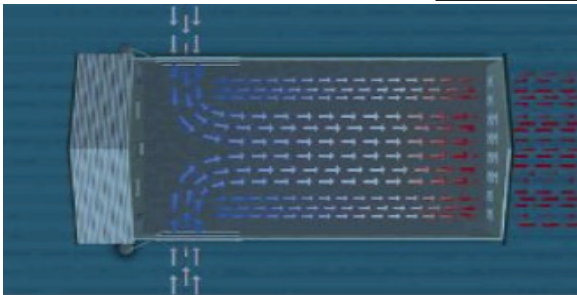
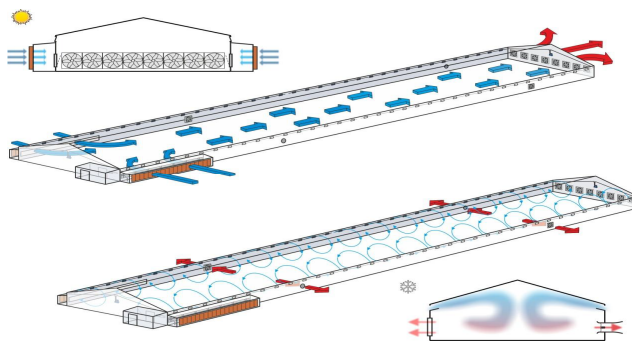
ブローマックスの換気・温湿度調整システムには以下の特徴があります。

- ・ 鶏舎上部インレットからの新鮮な空気取り入れとシーリングファンによる空気の対流
- ・ 鶏舎側面の排気ファンによる温度変化コントロール
- ・ ガスブルーダーによる鶏舎内暖房
- ・ 鶏舎片側設置のクーリングパッドと大型排気ファンによるトンネル換気
- ・ 換気設備及び仕様(SKOV社)は鶏舎が設置される場所の緯度・経度及び気候データをベースに設計され、必要な場所へのセンサー設置により常に鶏舎を快適な状態に調整可能



Low Pressure Ventilation : 低圧換気

鶏舎側面上部のインレットからの新鮮な空気取り入れと鶏舎上部に設置されたシーリングファンによる新鮮な空気の対流例



Tunnel Ventilation : トンネル換気

新鮮な空気は鶏舎片側に設置されたクーリングパッドから流入し反対側に設置された大型排気ファンで排出されます。この場合空気の流れは建屋の長手方向になります。



お問い合わせ： 株式会社ホソヤ TEL: 0467-78-1881, E-mail : hosoya@k-hosoya.co.jp